白報 Vol.22

心でつながる身近な医療を目指して

医療法人 白報会グループ

〒110-0008
東京都台東区池之端1-2-18　いちご池之端ビル8F
TEL：03（5814）8989　FAX：03（5814）8900
URL | https://hakuhoukai.com/

（左）総合クリニックドクターランド大宮 ／（右）入間東幸楽園

新規施設開設
入間東幸楽園
総合クリニックドクターランド大宮

構想より約3年、この度令和2年5月1日に入間東幸楽園、8月1日に総合クリニックドクターランド大宮を開設致しました。

ドクターランド大宮はドクターランド6事業所目の開設となります。

首都圏のターミナル駅に隣接した大宮DOMダイエー3階に立地しており、12科目244坪の総合クリニックです。

曜日、時間帯によりそれぞれ受診者層が変化する特性を見込み、地域連携を図っていき地元の方々にお気軽にご来院頂けるクリニックを目指します。

入間東幸楽園は当グループの老人ホーム5事業所目の開設となりました。

延床面積1320坪、地上7階、居室95室を構えております。

職員一同ご入居者様、ご家族様に安心して過ごしていただける施設づくりに努めて参ります。

コロナ禍、豪雨災害など予断なき状況が続く中、時代の転換期と捉え多様に変化する情勢に注視し、我々は新たな社会生活に求められるニーズに応えるべく白報会グループとしてこれまで培ってきたあらゆる体制の基、地域医療の貢献に一層努めて参ります。

白報会グループ　理事長　白　昌善

入間東幸楽園 施設のご紹介

モデルルーム

介護ベット、ダイニングテーブル、家具を入れても十分にゆとりがあるお部屋設計です。

2階シアタールーム

イベント行事、職員研修なども行えるスペースです。

スタッフ専用休憩カフェルーム

最上階、角に位置し、富士山ビューも拝めるお部屋です。

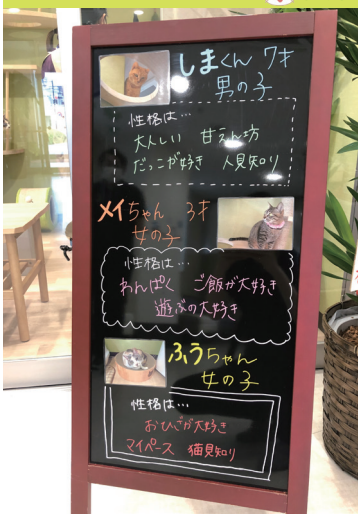
1階「ふれあいひろば」

「ふれあいひろば」入り口

エントランス正面でカワイイ猫ちゃん達が来訪者を歓迎してくれます！

仲間入りした「まめくん♂」

ふれあいひろばキャット紹介



新しい仲間も先日加わりました。

ご入居者様、ご家族様からも大変よろこばれております。

医療法人社団　白報会　**入間東幸楽園**
〒358-0022　埼玉県入間市扇町屋1丁目5番7　TEL：0120-896-689　FAX：04-2962-4140

入間東幸楽園　施設長あいさつ

この度、かねてより開設準備をすすめておりました介護付有料老人ホーム入間東幸楽園が、関係者の皆様のご尽力により令和2年5月1日に開設致しました。

立地環境は埼玉県入間市の中心部であり、駅から商業施設を抜けて15分ほど、大通りに面した角地という立地環境にございます。

本施設ではアニマルセラピーの提供を目的とし、介護施設ではおそらく日本でも初めての取り組みになるであろう、猫カフェを模した独立した部屋「ふれあいひろば」を1階入口正面に設けました。ここに専任のヘルパーを配置、動物好きのご入居者様や職員に日々触れ合ってもらう「癒しのひろば」となっております。

入間東幸楽園はご入居者様には当然として、ここで働いてもらえる職員の皆様にも、より快適で楽しく過ごせる施設を重要なコンセプトとしております。例えば、防音処理を施し大迫力の画面と音響システム付き設備となっております2階「シアタールーム」は、ご入居者様のレクリエーションの場のみならず、勤務後の職員の皆様にも開放し、パーティーやゲーム、カラオケや映画鑑賞の場として多目的に活用しています。また、最上階7階には一番眺望の良い場所に、カフェテラスをイメージした職員専用の休憩室を用意。電動リクライニングチェアやマッサージチェアを配置し、スタッフが心身ともにくつろげる空間の提供に注力しました。

その他、独立仮眠室や職員専用シャワー室など、快適で働きやすい設備を職員の目線で整えております。

これからも、ご入居者様のみならず、働く職員にとっても魅力的な施設であり、より高い水準の介護サービスを総合的・継続的に提供し、地域社会に寄与貢献することを目指していけるよう職員一同努めてまいります。

（施設長　澤田）

ドクターランド大宮 診療所のご紹介

医療法人社団　白報会
総合クリニック　ドクターランド大宮
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-3
大宮DOMダイエー3階
TEL：048-782-8789　FAX：048-782-8769

●受付・エントランス

●待合スペース

●職員記念撮影

★ ドクターランド大宮のポイント ★

1 充実した専門診療科

内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、整形外科、皮膚科、小児皮膚科、耳鼻咽喉科、小児耳鼻咽喉科、小児科、リハビリテーション科、各専門医がお子様からご高齢者様まで、きめ細かく丁寧に分かりやすい診療を行います。

2 年中無休の安心診療

普段、お仕事や家事、学業などで通院が難しい方々のために土曜・日曜・祝日診療を行います。

3 便利なWEB予約、初診もOK！

インターネットがあれば予約できるようWEB予約制が便利です。(土・日・祝・年末等除く)

4 充実の健康診断・人間ドッグ

～予防医学はこれからの健康の源～

健やかに人生を過ごすために最も大切なことは、やはり「病気にならない」ことです。
年中無休のドクターランドでは各種健康診断や人間ドックを年中無休にて行っております。

5 便利なお支払い方法

クレジットカード、電子マネー決済がご利用可能です。
その他交通系の電子マネー(PASMO・SUICA)もご利用いただけます。

院内フロアマップ

ドクターランド大宮 事務長あいさつ

ドクターランド大宮事務長の戸田と申します。

8月1日にドクターランド6つ目、埼玉県内念願の2つ目の事業所として、ダイエー大宮店3階に無事オープン致しました。

大宮駅西口徒歩2分。全ドクターランド内で最速のアクセスです！

コロナウイルスの流行で開院が大幅に遅れるという想定外のトラブルに見舞われましたが、その間医師・スタッフとも浦和美園での勤務を経験することが出来、準備万端で開院を迎えることが出来たと思います。その間の指導だけでなく、コロナ禍で他事業所から物品なども調達していただくなど、今回も多くの皆様のお力添えをいただき開院できましたことをこの場をお借りしまして心より御礼申し上げます。

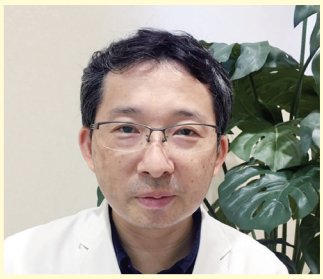
県内に大宮と浦和、2つの事業所を構えることになりましたが、この2つの土地はメディアでも度々取り上げられるほど、激しいライバル関係だとか・・・。

我々も切磋琢磨し、良いクリニックにしたいと思いますが、念願の同一県内の事業所ですので、スタッフ同士は仲良く助け合っていきたいと思います。

全ドクターランドのいいところがたくさん詰まった最新の事業所ですので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

（事務長　戸田）

―第22回―
武井先生に会いたい



ドクターランド大宮
武井 雅俊 院長

利便性の良い立地に開設できた事で、より地域の方々に親しみを感じてもらえるクリニックとして地域医療に貢献できればと存じます。
他科の先生方、スタッフとも力を合わせ、クリニックを盛り上げていきたいです。
何卒宜しくお願い申し上げます。

武井 先生プロフィール

専門科	日本循環器学会専門医 日本内科学会認定専門医
出身校	埼玉医科大学医学部
出身地	埼玉県
家　族	妻　子供1人
趣　味	旅行　読書

[医療ニュース] 今年は例年以上に熱中症に注意

マスク着用　外出自粛による運動不足　で
熱中症リスクが高くなる

マスクの着用
- 体内に熱がこもり易くなる
- 口の渇き鈍化
（マスク内の湿度が上ることで喉の渇きを感じづらくなる）
- マスクを外すことの抵抗感から水分補給の頻度が減る

知らないうちに脱水が進み、熱中症となるリスクも高まる

外出自粛による運動不足
春季に多くの人が外出自粛をしていたことから、
- 汗をかいていない
- 運動していない
- 暑さに順化できていない
- 筋肉量が減っている

筋肉量が少ないと、保持できる水分量も少なくなるため、脱水になりやすい

夏のコロナ対応策におけるマスク着用時の注意点
（2020.5.26発表 厚労省/環境省）
〇屋外で周囲の人と2m以上の距離を確保できる場合は、適宜マスクを外す
〇マスクを着用する際は、強い負荷の作業や運動を避ける
〇喉が渇いていなくても、こまめに水分を補給する

熱中症予防のための「7つのポイント」

日々の生活
1. 3食をきちんと食べる
2. 積極的な水分補給（常温や冷たい飲み物が望ましい）
3. 人混みを避けた散歩や室内での軽い運動を行う
4. 快適な環境でよく睡眠をとる（疲労を溜めない）

作業環境
5. 扇風機やクーラーを利用して快適な温度を保つ
6. 換気をこまめに行い、湿度も高くならないよう注意
7. こまめな休息と体調のチェック

平成医会より抜粋　STOP 熱中症「教えて!『かくれ脱水』委員会」から一部改変

かめだ在宅診療所開設

令和2年4月1日に「かめだ在宅診療所」が開院致しました。
新潟県では、にいがた在宅診療所に次ぎ2事業所目の開設となります。
当院開設により新潟市秋葉区、五泉市、阿賀野市と南方面への診療圏拡充を図ります。
立地環境も新潟中心エリアとは違った閑静でのどかな地域柄、より居宅への診療にもつながっていく地域になります。
院長の山下先生をはじめ5名の職員力を合わせて更なる地域医療の貢献に努めて参ります。

新潟県新潟市江南区諏訪1丁目2-7
TEL:025-250-6501
FAX:025-250-6509

編集後記

こんにちは。今回も前回に続きご無沙汰の発行ですね。
今回号、通例であれば内覧会開催、入社式の様子などもお伝えしているのですが、コロナ禍における状況を踏まえ、式典、イベントは控え、このような内容になりました。
「コロナ禍」そんな言葉を使う事になるとは思いもしなかった数ヵ月前。
国内がオリンピックを待ちわび、大盛り上がりする予定だったこの時期ですね。
おうち時間、いかがお過ごしですか？個人差あれ、時間の過ごし方が変わった方が大半ではないでしょうか。
断捨離、家の掃除、DIY、読書、ゲーム、お料理、リモート〇〇と様々です。
私もこの状況に泣き笑いし、悔しいのでフリマアプリにはまってみたり、料理や読書など時間の過ごし方が変わりました。
再び新型コロナウィルスが感染拡大している中、リモートでお墓参り？なんて事も考えたりしております。（先祖に怒られる？？（笑））
これから暑い時期も続きます。つきなみですが皆さまにおかれましてはくれぐれもご自愛し、お元気に過ごされるよう切に願っております。
それでは、また☆ご拝読ありがとうございました。
（編集　中西）

●白報送付へのご意見・配送停止などは総務課 坂本までお問い合わせ下さい。【連絡先】TEL:03(5814)8989